

二宮小学校だより7月



令和2年
7月29日発行

1学期が終わりを迎えます

今年の7月は雨の日が多く、梅雨明けも平年より遅れています。また、このところ蒸し暑い日も増えてきましたが、振り返ると涼しい日が多い月でした。通常ですと、7月21日から夏休みに入りますが、今年は31日まで1学期が続きます。7月いっぱいの登校、しかもマスクを着用する、そのことによる熱中症が心配されましたが、天候が不順だったことで、そのリスクが少し下がったのかなと感じています。



3階廊下 テーマは「文月」

6月29日(月)に始まった一斉登校から4週間が過ぎ、通常的生活リズムを取り戻した子どもが増えてきました。まだまだ感染症に対する警戒は続きますが、子どもたち一人ひとりのこの1学期のがんばりや成長を認め、今後に向けて意欲が高まるような言葉をかけ、今学期を締めくくりたいと思います。



「花の和」の皆さんにより
すてきな空間が作られています

7月の学習より

2年生の生活「どきどきわくわくまちたんけん」。これは、自分たちの身近な地域に出かけ、そこで出会った人たちとコミュニケーションをとりながら、地域の様子を知る学習です。

駅の南口を探検しに行った2年生の様子を紹介します。

「おはようございます。二宮小学校2年〇組です。今日は生活の学習でお店の見学をしています。お時間よろしいですか。」と最初に礼儀正しくあいさつをしてから、お店を見学し、インタビューをしました。

探検を通して、南口にはどんなお店や建物があるのか、それぞれのお店でどんな商品が売っているのか、今売られている商品は何かなど、多くのことを知り、地域の様子がわかったようです。また、お店の方や交番のおまわりさんと話をすることで、地域に親しみをもつことにもつながったと思います。



このあと、「みんなに伝えたいこと」として、お店やさんが大切にしていることや「なるほど」、「すごいな」と思ったことなどについて考え、まとめていきます。

3年生の社会科「わたしたちのまち」。ここでは、自分たちが住んでいる二宮町の土地の様子はどうなっているのか、交通の様子はどうか、二宮町にはどんな公共施設があるのか、などについて学習します。

学校の東側を探検しに行く3年生に同行しました。当日は、郵便局や二宮中学校、2つの幼稚園、駅などの位置、また、国道や葛川の様子などについて調べました。何気なく通り過ぎているところでも、意識して見ることで初めて知ることがあります。この日は、学校から郵便局まで思っていた以上に離れていると感じた子や国道から二宮中学校にかけて少し土地が高くなっていること気づいた子がいました。実際に歩いてみると、いろいろなことに気がつくものですね。



ここでの学習は、総合的な学習「わたしたちのまち二宮」につながります。社会科で学習した二宮をさらに深め、この町のすてきなところをポスターや新聞、絵本、クイズなどにまとめ、伝えていきます。

6年生は、総合的な学習の時間で、「わたしたちがつくる持続可能な世界～SDGsを通して～(仮)」をテーマに学習を進めています。このSDGsには「貧困をなくそう」、「飢餓をゼロに」など17の目標があり、これらの目標を通して、貧困を終わらせ、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを受け取ることをめざしています。

現在6年生は、17の目標から個人で一つを選択し、その現状について調べています。この後の学習で、現状が将来どうなっていくと考えられるか、その対策として人類はどんな行動を取るべきか、それに向けて今の自分自身にまずできることは何かについて考えていきます。そして、その考えをわかりやすくみんなに発信していきます。



